

【課題内容】

この授業（講義、実技）で取り上げた話題のうち、各自が興味をもった話題を一つ（複数も可）取り上げた上で、その話題について、適切な資料を参照して、あらためて自身で説明し、それが美術（または藝術、文化）の世界とどのように関係するか、あるいは、それらの世界の中でどのように位置付けられるものかを考察してください。

【注意事項】

- ・ " Word ", " Pages " などのワープロソフトで記述の上、PDF ファイルに書き出して提出すること。
- ・ 提出日は第 11 回目の授業内です (音楽ファイルの提出と同じタイミングです) 。提出方法は後日連絡します。
- ・ レポートには、記述した内容に則した任意の題名をつけること。
- ・ レポート冒頭に、必ず、出席番号と名前を明記すること。
- ・ 目安として 1200 字程度 (A4 , 1 枚弱程度) 。字数は多い分には制限しない。
- ・ 引用部分は出典とページを明記すること。Web の場合は URL と「アクセス日」を明記すること。
- ・ 引用部分など「他者の言っていること」と「自分自身が考えた」ことの区別がわかるように記述すること。
- ・ 学部 2 年の段階を踏まえ、この授業のレポートでは、「自分が独自に考えたこと」、「オリジナリティが高いこと」について、第一義的にはもとめていません。もし学び (インプット) の少ない中で、性急にオリジナリティを追求するならば、大学での学びの機会を制限すると私は考えています。そもそも学術的にオリジナリティがあることなど簡単に導きだせるものではありません。むしろその困難さを知ることが学部時代の学びでは重要になると思われます。
- ・ アート愛好家ではなく、美大生として、藝術・文化の先達の営みや、知らなかった知識、そして自分の視野にもれている「他者性」(自分とは違う考え・自分の嫌いなもの) などに多く触れ、それらをレポートに取り入れることで、今回が各自の新たな藝術的見識を作っていく機会の一つになることを願って出題します。